

自然災害に備える



今年も夏本番を迎え、同時に台風や大雨の多い季節になり、風水害の発生しやすい時期となりました。

近年の気象状況は、異常気象と言われるように、全国では突発的なゲリラ豪雨や大型化した台風による被害が多く発生し、新聞報道などで目にする事が多くなりました。

松浦市では例年6月から8月にかけて雨量が多く、昨年は、7月2日から3日にかけての梅雨前線豪雨を皮切りに、7月から8月における集中豪雨に伴い、市内各地において災害が発生しました。

大雨が続くと山間部では、土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちるがけ崩れや地滑りの危険性が高くなります。また、河川には雨水が流れ込み、増水し、氾濫のおそれが出てきます。

松浦市の地域防災計画では、気象台または長崎県が発令する各警報および土砂災害警戒情報の発表を受け、当該地域の避難が必要と判断した時、河川においては、警戒水位を突破し溢水または決壊するおそれがある時など、災害発生による被害が想定される場合に避難勧告および指示を発令する基準を設けています。

自然災害は、雨風だけではなく地震、それに伴う津波など、いつどこで起きるか分かりません。そのため備えが重要になります。

◆気象情報の把握

災害が起こるおそれがあるかを判断する目安としては、気象台が発表する注意報および警報が一つの判断材料になります。

◆雨風に関する警報

大雨警報

気象台が、大雨によって重大な災害の起こるおそれがある旨を警告し、おおむね市町単位で発表されます。

土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害の危険度が高まった時、市町長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう対象となる市町を特定して県と気象台が共同で発表する情報です。

大雨特別警報

気象台が、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。

暴風警報

気象台が、暴風によって、重大な災害の起こるおそれがある場合にそ

の旨を警告して行う予報で、平均風速がおおむね20 m/sを超える場合に発表されます。

このほかにもさまざまな警報があります。テレビやラジオなどで随時気象情報を確認してください。

◆情報収集の方法

災害に関する情報はさまざまな方法でお知らせしています。ゲリラ豪雨の場合、短時間で状況が刻々と変化していきますので、防災関係機関の情報を自ら収集するよう心掛けましょう。

- ・テレビやラジオ
- ・防災行政無線
- ・市広報車や消防車両
- ・携帯電話への緊急速報メール

警報注意!



◆ 普段からの備え

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というものはありません。一人一人が周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要になります。

◆ ライフラインの停止に備える

災害が発生した時には、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまふ可能性があります。普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。また、自宅が被災するおそれがある場合は、安全な場所に避難し、そこで避難生活を送ることになります。避難所生活に必要なものをリュックなどに詰めておき、いつでも持ち出せるように備えておきましょう。

- ・ 非常食、飲料水
- ・ 生活用品（衣類など）
- ・ 懐中電灯
- ・ ヘルメット
- ・ 貴重品
- ・ 救急医療品、常備薬
- ・ 携帯ラジオ、予備電池 など



◆ 危険個所・避難場所の把握

過去の被害も含めて、自宅付近の地形や道路の状況などを確認し、災害の危険個所や危険度を把握してください。

また、松浦市では避難場所を地区ごとに設けており、各地区の市政嘱託員に「松浦市地域防災計画」を1冊配布しています。ホームページにも各地区の避難場所一覧を掲載していますのでご確認ください（増水している場合や夜間で避難行動が危険な場合は、2階以上の建物など高所に避難して臨機応変な対応をお願いします）。



避難場所の確認



◆ 自助・共助の重要性

災害時の被害を最小限に抑えるためのキーワードとして自助・共助・公助という言葉があります。

自助とは災害時に自分や家族の命と財産を守るために、自分自身や家族全員で備えること。

共助とは地域社会の被害を減らすため地域が一丸となって助け合うこと。

公助とは行政が担う総合的な防災対策や被災時の対応などを指します。災害に強い社会とは、これら3つの「助」が互いに補いあい、支えあつて初めて実現します。

市では、災害から身を守る方策として、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的とした自主防災組織の結成を推進しています。

安全は自ら家から地域から



配信文面（例）

津波情報（〇〇沿岸）
 こちらは防災松浦市役所です。
 〇〇沿岸に津波警報が発表されました。

 今後の情報にご注意ください。
 松浦市

土砂警戒情報

避難準備、避難勧告、避難指示

指定河川洪水情報

各種テロ警報

津波注意報、津波警報



※NTTドコモ、au、ソフトバンクの三社が運営する携帯電話へ緊急速報メールを配信するようにしています。
 受信のための登録は不要で、松浦市内に滞在する人が受信可能となりますが、電波の状態によっては受信の可否が異なります。

○ 問合せ先
 防災課防災係
 ☎ 内線329